



ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
1756-1791

JASS クラシック音楽の楽しみ

第132話 モーツァルト探訪 (1)モーツァルトの旅路

【今日の鑑賞】

1.ザルツブルク

音楽劇「牧人の王」 K.208 1775年 19歳

2.ロンドン

交響曲 第4番 二長調 K.19 1765年 9歳

3.ミラノ

ミラノ四重奏曲 第6番 K.160

(弦楽四重奏曲 第7番 変ホ長調)

1773年 17歳

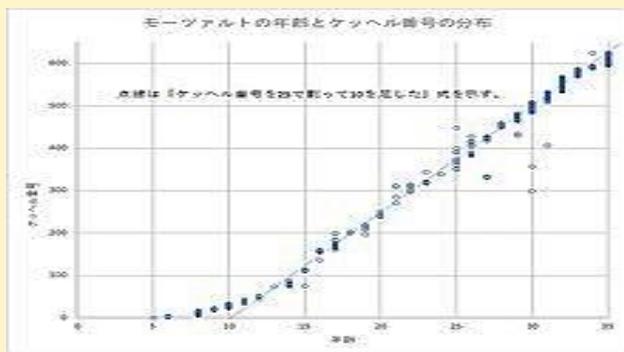


4.パリ

パントマイム「レ・プチ・リアン」のためのバレエ音楽 K.299b 1778年 22歳

5.ミュンヘン

アリア「岸辺は近いと望んでいた」 K.368 1781年 25歳



モーツァルトの仕事ぶりを示すグラフ

【モーツァルトの旅路】

モーツァルトは人生の三分の一を旅で過ごし、殆どの音楽教育は旅先でなされたといわれている。

1756年 (0歳) 1月27日、ザルツブルクに生まれる。

1763年 - 1766年 (7 - 10歳) パリ・ロンドン旅行。

1769年 - 1771年 (13 - 15歳) 第1回イタリア旅行。

1771年 (15歳) 第2回イタリア旅行。セレナード『アルバのアスカニオ』K.111ミラノ上演。

1772年 - 1773年 (16 - 17歳) 第3回イタリア旅行。

1778年 (22歳) パリへ移る。7月、同行した母はパリで死去。

1780年 (24歳) オペラ『イドメネオ』K.366準備のためにミュンヘンに赴く。

1782年 (26歳) 8月3日、コンスタンツェ・ヴェーバーと結婚。

【ケツヘル番号】

ケツヘル番号とは、モーツァルトの音楽作品を時系列的に配列した番号で、モーツァルトの作品を表すために欠かせない世界共通の認識番号である。この配列作業を最初に行い、出版したのがケツヘルであり、目録の正式な書名は「モーツァルトの全音楽作品の時系列主題別目録」である。

作品名の後に、K..XX、KV..XXなどと標記され、1~626が全作品である。

【ケツヘル番号の不思議】

ケツヘル番号を25で割り10を足すと、モーツァルトがその曲を作曲した年齢が概算できる(10歳で作曲し35歳没なので作曲期間は25年。均等に分布していると仮定した計算式である)。